

サッポロ
一番

秋のディスプレイコンテスト 2021 結果発表



実施期間

2021年9月16日(木)～11月15日(月)



7つのおいしさ 勢ぞろい!

この度は「サッポロー一番 秋のディスプレイコンテスト2021」にご参加を賜り、
誠にありがとうございました。

厳正なる審査の結果、各賞を決定いたしましたので、
審査結果を発表させていただきます。

今回ご参加いただきました多くの皆様の創意工夫とご尽力に心から感謝申し上げます。

今後とも貴店様の売り上げに貢献できますよう、より一層努めてまいりますので、
「サッポロー一番ディスプレイコンテスト」へのご参加、ご協力を宜しく申し上げます。

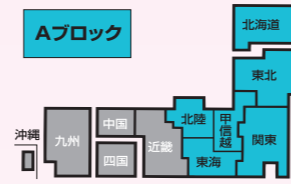
 **サントリー食品株式会社**

A

ブロック



ボリュームコース



グランプリ
30万円



株式会社マルサン スーパーマルサン 越谷花田店様(埼玉県)

CMに登場しているミュージシャン、アイドル、芸人から発想した劇場やコンサートホールなどを演出に生かした売場です。『サッポロ一番劇場』や『選べる美味しさ 今日どれにする?? ♪♪』『サッポロ1番絶対ぞろい♪』と訴求するPOP類によって、買物をする楽しさを盛り上げています。陳列も会場入口風のアーチを作成したり、ひな壇状のコンサートステージのように積み上げたことで、ボリューム感だけではなく興味をそそる展開が魅力となっています。



スーパーマルサン 越谷花田店
食品・菓子部チーフ 山崎 徹様

準グランプリ
20万円



株式会社ホクノー 中央店様(北海道)

『サッポロ一番 カップスター』をメインにした展開です。『愛され続けて46年 サッポロ一番 カップスターにハマっちゃう。』や『心も体もあたたまる いつでも皆様を照らす それがカップスター』とアピールするPOPとともに、夜空の星をメインにした演出が効果的な売場です。



株式会社マルサン スーパーマルサン 桶川店様(埼玉県)

圧倒的なボリュームを誇る大量陳列です。『そのまま食べても旨いのひとてまかけたら もっと旨い!』とアピールし、アレンジメニューの写真も掲示。さらに、QRコードを掲げることで、その場からメニュー検索ができるという、ひと工夫がある展開が評価されました。

優秀賞
3万円

佐藤長ヒロロ店様(青森県)

佐藤長むつ地区中央店様(青森県)

株式会社 PLANT PLANT-3 津幡店様(石川県)

トヨタ生活協同組合 メグリ本店様(愛知県)

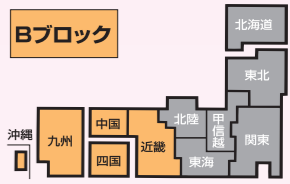
株式会社フィールコーポレーション 豊川店様(愛知県)

B

ブロック



ボリュームコース



グランプリ
30万円



株式会社 A コープながと
A コープ長門店
食品バイヤー 藤井 健太様



株式会社 A コープながと A コープ長門店様(山口県)

『サッポロ一番』シリーズの7アイテムをラインアップ。それを受けて、『7つのサッポロ一番ツアー』と銘打って、『7つのおいしさ あなたの推し麺は?』とユーモアのある問いかけを行うことで、来店客とのコミュニケーションを促進できる展開になっています。また、7アイテムということから「虹の7色」を売場のコンセプトカラーにし、大型シーリングや腰巻、フロアシートに採用したことで、華やかさがあがり、視認効果の高い売場になっています。

準グランプリ
20万円



株式会社ヤマダヤ ショッピングセンターひまり隠岐店様(島根県)

『月曜日は、塩らーめん』『火曜日は、みそラーメン旨辛』というように、曜日ごとに『サッポロ一番』アイテムを紹介する陳列を実施。さらに、『みつけよう あなたの好みのラーメン』とアピールすることで、選ぶ楽しさを提案し、ラーメンの大型POPなどで視認効果を高めています。



株式会社Aコープ九州 Aコープいまり店様(佐賀県)

ボリューム感とインパクトのある陳列です。そこには、ひと手間をかけたおいしさや思いを訴求する左右のボードが設置されています。思わず、うなずいてしまうような内容に、購買意欲は高まります。豊富に商品をラインアップすることで、選ぶ楽しさを提案しています。

優秀賞
3万円

食品館アプロ 浅香山店様(大阪府)

食品館アプロ 生野小路店様(大阪府)

株式会社 A コープ西日本 A コープエルシー店様(島根県)

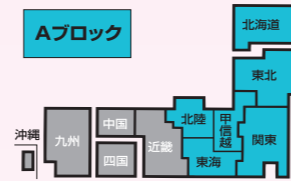
全日食チェーン グリーンシティー店様(島根県)

株式会社サニーマート サニーアクス南国店様(高知県)

A ブロック



レギュラーコース



グランプリ
20万円



株式会社エコープあいち Aコープ下山店様(愛知県)

『秋のサッポロ一番フェア』をテーマに展開した売場です。味覚の秋をイメージさせる演出用のPOPを手づくりで作成。ほのぼのとした家庭での味わいを醸し出しています。陳列は、商品が選びやすく、手に取りやすいひな壇陳列を採用。さらに、カゴを使用した陳列やラウンド型の陳列を組み合わせることで、陳列に変化が生まれ、視認効果を高めています。うどんやそばを品揃えすることで、幅広い層にアピールできる売場になっています。



株式会社エコープあいち
Aコープ下山店
店長 鈴木 重裕様

準グランプリ **10**万円



JA 嬬恋村 Aコープ オアシス店様(群馬県)

店舗入口で来店客に目立つように、POPと赤い裾巻きを活用した売場です。ラーメン商品の訴求だけでなく、「カップスター」の和風であるうどんやそばのアピールを実施したことが、売場の前で立ち止まらせる仕掛けとなっています。コンパクトでも訴求効果の高い売場です。



ビックヨーサン 東神奈川店様(神奈川県)

『食欲の秋 今日は何の味にする？ みんなでカップスターを味わおう』と訴求するポードは、3世代ファミリーのイラストを描いた手づくりトッピングポード。来店客が足を止めるポイントになっています。視認効果と訴求力を兼ね備えた売場になっています。

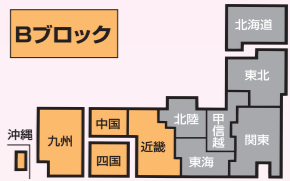
優秀賞 **2**万円

- ダイユーエイト MAX 福島店様(福島県)
- パワーセンターうかつ群馬町店様(群馬県)
- 株式会社エコープあいち 産直プラザ二川様(愛知県)
- スーパーサン株式会社 河芸店様(三重県)
- 株式会社 ぎゅーとら ラブリー持川店様(三重県)

B ブロック



レギュラーコース



グランプリ
20万円



株式会社スパーク 中山店様(広島県)

大型の暖簾タイプのシーリング、裾に配置した大型モニターとラーメンイラストが来店客の目を奪います。商品陳列は、下段にカップタイプを並べて、上段に袋麺をラインアップ。上段の袋麺のパッケージがPOPの役割を兼務するように、商品アピールに効果を発揮しています。遠くから見ても目立つPOP類とパッケージの相乗効果は抜群で、つつい立ち寄りたくなる売場であり、多彩なアイテムから自分の一品を選びたくなる工夫があります。



株式会社スパーク 中山店
店長 山本 輝明様

準グランプリ **10**万円



株式会社ヤマダヤ スーパーマーケットひまり大庭店様(島根県)

『ひまり街角ラーメン横丁』をテーマに、仮想店舗タイプの売場を展開しています。出前用の岡持POPを作成するなど、興味を喚起する工夫があります。さらに、『我が家の定番』『ごまの香り』など、商品訴求もしっかり行われている点も高評価につながりました。



サトー食鮮館 和臼店様(福岡県)

ハウインの演出で、視認効果を高めている売場。トッピングボードの『お家で作ろう!』には、アレンジメニュー『和風月見掘らめん』のレシピと写真を掲載し、購買意欲をアップしています。また、大型パッケージPOPもワンポイントとして効果を発揮しています。

優秀賞 **2**万円

- キッチンランド SUNSUN 様(京都府)
- 株式会社ししがき 東舞鶴店様(京都府)
- 株式会社ししがき 長岡店様(京都府)
- 株式会社Aコープ西日本 Aコープラボ店様(島根県)
- 株式会社フジ フジグラン丸亀店様(香川県)

全国
から



特別賞

カップスター賞 10万円



佐藤長むつ地区新町店様(青森県)



サト一食鮮館 山田店様(福岡県)

どんぶりカップ賞 10万円



株式会社ウシヒロ 横須賀店様(愛知県)



株式会社フジ フジ小郡店様(山口県)

全国
から



企業賞



30万円

株式会社ヨークベニマル様
(福島県)



10万円

株式会社ヤマナカ様(愛知県)

株式会社ハローズ様(広島県)

総評

「サッポロ一番 秋のディスプレイコンテスト 2021」は、「サッポロ一番」ブランドが新TVCMを放映する中での開催になりました。参加店舗数増加により大いに盛り上がった分、甲乙は付け難く、完成度の高い売場のオンパレードでした。7つの「サッポロ一番」袋麺(しょうゆ味、みそラーメン、塩らーめん、ごま味ラーメン、みそラーメン旨辛、塩とんかつらーめん、ソースやきそば)に創意を注ぎ込み、店頭をメディアとして活用。差別化を図ることが難しい定番商品でお店独自の顧客体験を創出することは、消費意欲喚起に確実につながっています。

(株)ダイヤモンド・リテイルメディア
取締役 編集局 局長 千田 直哉



審査委員

- サンヨー食品販売(株) 代表取締役社長 水上 幸重(前列中央)
- サンヨー食品(株) 常務取締役 マーケティング本部 本部長 篠原 幸治(前列右)
- サンヨー食品(株) 執行役員 マーケティング本部 マーケティング部 部長 山田 健祥(後列左から2人目)
- サンヨー食品販売(株) 執行役員 営業本部 副本部長 根田 進一(後列右から2人目)
- (株)ダイヤモンド・リテイルメディア 代表取締役社長 平井 俊之(前列左)
- (株)ダイヤモンド・リテイルメディア 取締役 編集局 局長 千田 直哉(後列左)
- (株)ダイヤモンド・リテイルメディア 取締役 流通マーケティング局 局長 味方 和也(後列右)